

チームAの軌跡



A班

山下 和範、伊藤 智徳、岩崎 恵、大塚 将彰、
加藤 恵一、小森 章子、鈴木 大貴



いざ、出発！！宮古へ

9:00 岩手医科大学から出発
11:30 宮古保健所に到着



到着までの道のり

同じ方面の班との連絡をせずに出発→B、C班への最初のすみません・・・
通行止め情報で目的地間近にして迂回→駐車して情報共有
被災地内の道路状況はどこから？→try and error？



11:30宮古保健所到着 最先着で本部業務担当に！

宮古保健所 管理総括主査 鈴木昭治さんに被災状況確認
後着チームにミッション伝達 (11:58 チーム松阪 12:40チーム京大)
拠点病院の拠点化、情報のない病院の支援

通信環境確立困難



北向きの立地
イリジウム通信の限界
→B、C班へ何度目かのごめんなさい



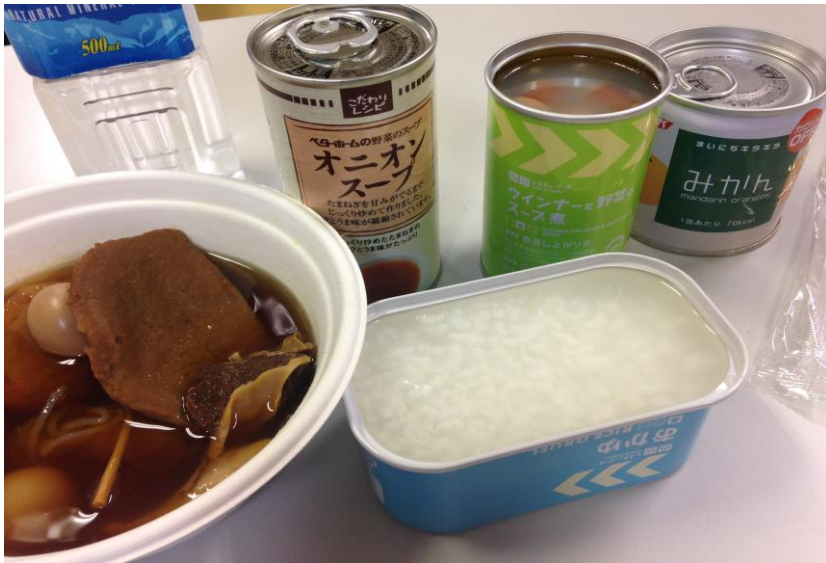
参照: 講義資料 「東日本大震災での医療対応」7ページ最下段



佐藤雅夫クリニック 状況調査

診察中にも関わらず、快く調査に応じて下さいました。
状況付与だけでなく、3.11の状況を事細かく説明していただきました。

20:26 緊急事態発生！！



20:11 本部 20:10に余震発生
若手県内各地で震度5強
20:19 京大 A 強い揺れを感じたが全員無事
本部に行っていた2人も戻っていない

20:26 京大 A 19:30頃 岩泉から20分位、本部へ
走った所で熊に遭遇。

20:41 A 松阪T 熊出現により、野営は危険の為、
保健所へてしゅうのメール送る
20:44 A 本部 熊出現により、2チームでしゅうを清送る
20:58 A 松阪T 熊出現の件についても、保健所の
本部 通信状態がよくなる為、
指揮権を松阪Tへ移動
59 京大 A てしゅう準備開始のメール

21:05 A 京都T 指示待ち依頼のメール送信
21:10 A 松阪T 指示権委譲連絡
21:15 A 本部 指揮権委譲のTEL

21:30 A 松阪T 本部委譲のTEL
(カウンター21:20/10を県庁まで搬入送信)
岩泉は6名連絡先を伝達。

クマ騒動で紆余曲折……

まとめ

- 本部として活動し、電話とメールによる通信の利点、欠点を体験できた。
- 確実な通信環境確立のための資機材(の準備)が必要
- 様々な方々の快い協力をいただきました。

ご清聴
ありがとうございます
ございました

